



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 株式会社船場 上場取引所 東
 コード番号 6540 URL https://www.semba1008.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八嶋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・財務経理担当 (氏名) 秋山 弘明 (TEL) 03-6865-8195
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	12,274	△24.3	△155	—	△152	—	△164	—
2020年12月期第3四半期	16,218	△22.4	312	△69.1	341	△67.6	318	△55.9

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 △57百万円(—%) 2020年12月期第3四半期 257百万円(△62.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	△16.11	—
2020年12月期第3四半期	31.50	30.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	14,896	10,280	69.0
2020年12月期	15,343	10,530	68.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 10,280百万円 2020年12月期 10,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	0.00	—		
2021年12月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△7.9	200	△47.5	200	△51.0	120	△66.4	11.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	10,223,985株	2020年12月期	10,200,559株
2021年12月期3Q	5,176株	2020年12月期	3,550株
2021年12月期3Q	10,206,251株	2020年12月期3Q	10,123,804株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本業績予想作成時点において入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の成果や業績は記載の予想と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、都市圏を中心に緊急事態宣言の再発出やまん延防止等重点措置が繰り返され社会経済活動が大きく制限されたことで、依然として厳しい状況が続きました。一方で、全国的にワクチン接種が進み、9月末をもって緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が全面解除されたことから、今後、経済活動は緩やかに回復していくことが期待されます。海外では、欧米諸国や中国などワクチン接種が進み経済活動が回復傾向にあるものの、東南アジアでは新型コロナウイルス感染症再拡大による行動規制等により経済活動の回復が遅れており、依然として先行き不透明な状況になっています。

当社グループを取り巻く事業環境におきましても、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大型店及び物販・飲食専門店を中心とした多くの従来顧客の投資抑制や計画延期・中止などの開発に慎重な動きが続き、非常に厳しい不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、グループ社員及び関係者の安全確保を第一に、勤務体系や施工推進において感染症拡大予防への徹底した対策を講じて事業の継続に努めるとともに、オフィスや教育施設等の注力分野の深耕と新たな事業領域の創造への挑戦や生産性向上の追求を続けていく中で、アフターコロナの時代を見据えて「デジタルとエシカル」を重要テーマに掲げ、当社グループにしかできない新たな価値の創出による顧客への対応力・提案力強化と事業の収益力向上に取り組んできました。

その結果、当連結会計年度の営業概況につきましては、国内では時勢に即した飲食関連の業態転換等の改装需要や経済活動が徐々に回復しつつある地方都市部の物販・サービス関連の新設案件や駅関連施設、イベントやオフィス及び公共施設等の商業以外の案件に携わりましたが、停滞した経済活動の影響による従来顧客の投資抑制や競合環境激化による獲得案件の減少等により、売上高は10,708百万円(前年同期比71.0%)となりました。また、海外では経済活動が回復傾向にある中国では大型案件等に携わりましたが、東南アジアでは感染症対策として散発的に実施されたロックダウン等の経済活動抑制の影響もあり、売上高は1,565百万円(前年同期比137.3%)となりました。グループ全体としましては、売上高は12,274百万円(前年同期比75.7%)となりました。

また、利益面におきましては、コロナ禍においても安全かつ安定的なサービス提供ができる体制を構築した中で、デジタル・トランスフォーメーション推進による働き方の変革、業務の効率化及び改善、更には経費の削減等も含めた生産性向上に取り組みましたが、売上高減少による利幅縮小等の影響が大きく、営業損失は155百万円(前年同期は営業利益312百万円)、経常損失は152百万円(前年同期は経常利益341百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は164百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益318百万円)となりました。

なお、当社グループは商環境創造事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 総資産

総資産は、前連結会計年度末と比較し447百万円減少し、14,896百万円となりました。これは現金及び預金の減少が1,214百万円あったこと、売上債権の増加が237百万円あったこと、たな卸資産の増加が580百万円あったこと、投資有価証券の減少が38百万円あったこと等によります。

② 負債

負債は、前連結会計年度末と比較し197百万円減少し、4,615百万円となりました。これは仕入債務の減少が216百万円あったこと、未払金及び未払費用の減少が86百万円あったこと、未払法人税等の減少が54百万円あったこと、未払消費税等の減少が118百万円あったこと、前受金の増加が500百万円あったこと、賞与引当金の減少が110百万円あったこと、退職給付に係る負債の減少が135百万円あったこと等によります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比較し249百万円減少し、10,280百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失を164百万円計上し、剰余金の配当を203百万円行ったことにより、利益剰余金が368百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年7月30日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,810,087	7,595,625
受取手形及び売掛金	3,129,685	3,302,241
電子記録債権	550,528	615,351
たな卸資産	724,367	1,304,597
その他	212,864	227,877
貸倒引当金	△3,997	△33,438
流動資産合計	13,423,536	13,012,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,144,797	1,130,454
減価償却累計額	△889,603	△872,144
建物及び構築物(純額)	255,193	258,309
機械装置及び運搬具	91,151	91,151
減価償却累計額	△66,953	△70,298
機械装置及び運搬具(純額)	24,198	20,852
工具、器具及び備品	319,661	318,519
減価償却累計額	△233,313	△243,624
工具、器具及び備品(純額)	86,347	74,895
土地	259,741	259,741
有形固定資産合計	625,481	613,799
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	417,897	379,255
差入保証金	276,297	229,596
繰延税金資産	300,316	360,527
その他	79,516	60,802
貸倒引当金	△8,205	△8,205
投資その他の資産合計	1,065,822	1,021,976
固定資産合計	1,919,894	1,883,862
資産合計	15,343,430	14,896,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,056,769	2,177,345
電子記録債務	1,156,960	819,390
未払金及び未払費用	245,763	158,780
未払法人税等	64,052	9,099
未払消費税等	126,349	8,342
前受金	155,763	655,794
賞与引当金	184,212	74,208
完成工事補償引当金	17,342	12,697
工事損失引当金	89	3,151
その他	22,129	55,931
流動負債合計	4,029,432	3,974,741
固定負債		
長期末払金	142,247	142,247
退職給付に係る負債	607,937	472,913
繰延税金負債	1,692	1,819
その他	31,898	23,785
固定負債合計	783,776	640,766
負債合計	4,813,208	4,615,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	288,903	294,715
資本剰余金	1,254,887	1,260,699
利益剰余金	8,983,867	8,615,502
自己株式	△36	△36
株主資本合計	10,527,621	10,170,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,138	76,400
為替換算調整勘定	△34,292	54,935
退職給付に係る調整累計額	△57,245	△21,605
その他の包括利益累計額合計	2,600	109,729
純資産合計	10,530,222	10,280,609
負債純資産合計	15,343,430	14,896,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	16,218,581	12,274,551
売上原価	13,869,032	10,403,428
売上総利益	2,349,548	1,871,122
販売費及び一般管理費	2,037,361	2,026,975
営業利益又は営業損失(△)	312,187	△155,852
営業外収益		
受取利息	2,316	1,517
受取配当金	4,873	1,885
受取手数料	12,808	10,849
受取地代家賃	8,979	5,653
業務受託料	6,136	6,136
その他	18,979	13,160
営業外収益合計	54,093	39,204
営業外費用		
支払手数料	4,862	4,354
為替差損	3,815	11,811
地代家賃	4,565	8,308
株式報酬費用消滅損	5,367	—
その他	6,073	11,141
営業外費用合計	24,684	35,615
経常利益又は経常損失(△)	341,595	△152,264
特別利益		
固定資産売却益	—	61,637
投資有価証券売却益	185,753	—
特別利益合計	185,753	61,637
特別損失		
固定資産除却損	137	933
関係会社株式評価損	—	19,053
関係会社貸倒引当金繰入額	—	30,765
特別損失合計	137	50,752
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	527,211	△141,379
法人税等	208,268	23,044
四半期純利益又は四半期純損失(△)	318,942	△164,424
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	318,942	△164,424

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	318,942	△164,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,091	△17,738
為替換算調整勘定	△28,693	89,227
退職給付に係る調整額	38,400	35,639
その他の包括利益合計	△61,383	107,128
四半期包括利益	257,558	△57,295
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,558	△57,295

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて、重要な変更はありません。